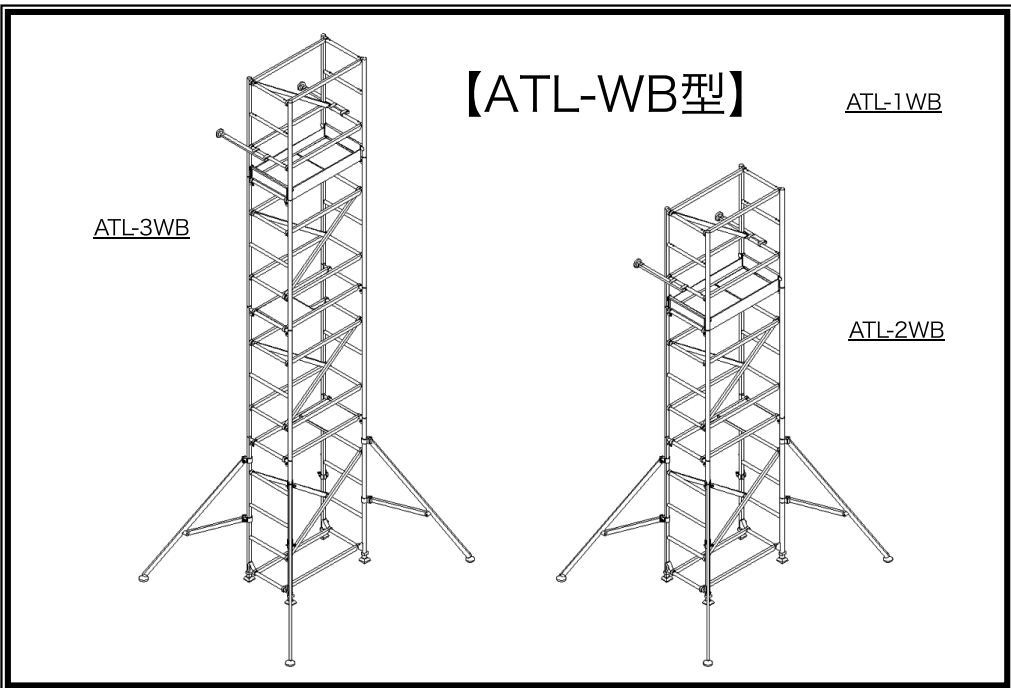


取扱説明書

このたびは本製品を、お買い上げいただきましてありがとうございます。
この取扱説明書は、本製品の使い方と使用上の注意事項について記載しています。製品の組立については、別紙「組立説明書」をご覧ください。
ご使用前には必ず、この取扱説明書及び組立説明書をよくお読みいただき、事故が起こらないよう、内容にしたがって正しくお使いください。また、お読みになった後も、この取扱説明書をすぐに取り出せる所へ大切に保存してください。

- 足場は、正しく使われないと転倒や転落の危険があります。お使いになるときは、足場の安定した状態を確認してください。
- 作業時は安全帽（ヘルメット）を着用してください。
- この取扱説明書に書かれた使いかた以外の使用方法や注意事項を守らずに、事故を起こされても責任を負いかねますのでご了承ください。



表示マークについて

取扱説明書に記載されている△マーク付きの説明は、安全上、特に重要な項目ですから、必ずお守りください。

△ 危険

記載されている内容を守らなければ、死亡や重大な事故が生じる危険が極めて大きいことを示します。

△ 警告

記載されている内容を守らなければ、死亡や傷害事故が生じる危険のあることを示します。

△ 注意

記載されている内容を守らなければ、けがや製品が破損する恐れのあることを示します。

このマークは、禁止（してはいけないこと）を示します。

このマークは、強制（必ずすること）を示します。

（絵表示について）

警告表示の要点が一目で理解できるように、取扱説明書の中で絵表示を使用しています。絵表示には下記の意味があります。

 感電注意

持ち運びや移動・設置時に、配電線に触れると、感電して危険であることを注意しています。

 手をはさまないよう注意

可動部や回転部で手をはさむ恐れがあることを注意しています。

安全作業のために、必ず守っていただきたいこと

ここに記載されている注意事項を守らないと、死亡や重大な事故、製品の破損が生じる恐れがあります。

1. 使用条件について

△ 警告 この製品は、警告ラベル記載内容の最大使用質量の範囲内で使用して下さい。

体重と荷物の合計重量が、最大使用質量を超えるときは、使用しないでください。また、荷物はバランスが保てる程度の大きさや重さにしてください。

△ 警告 足場としての用途以外の使いかたをしないでください。

この製品は、高い所で作業するために作られた「足場」です。使いかたを誤ったり、用途以外の使いかたをしますと、転倒や転落による重大な事故の恐れがあります。

△ 警告 足場を加工や改造しないでください。

重大な事故を起こす恐れがあります。

△ 注意 作業に適した服装で使ってください。

製品に引っ掛かったり、すそを踏みつける恐れのある服装で作業しないでください。

△ 注意 貼り付けてあるラベルが無くなったり、読めなくなった製品は、使わないでください。

必ず、弊社からラベルを取り寄せ、正しい位置に貼り、内容を理解してから使ってください。

△ 注意 身体が下記の状態のときは、使わないでください。

- 疲れているとき
 - 薬やお酒を飲んだとき
 - 病気や妊娠しているとき
 - 身体に異常を感じるとき
- 身体が不安定になり、転倒や転落の恐れがあります。

△ 注意 お子様や取扱説明書・警告ラベルの内容が理解できない人には、使わせないでください。

この製品の取扱説明書や警告ラベルには安全に使用する上で特に重要なことが書かれていますので、内容が理解できない人が使うと危険です。

△ 注意 この製品を人に貸すときは、取扱説明書も共に貸し出してください。

取扱説明書には、安全に使用する上で特に重要なことが書かれていますので、よくご理解のうえ使うよう指導してください。

2. ご使用になる前に

△ 警告 使う前には、必ず「組立説明書」のとおり足場を組み立ててください。

正しく組立てられていないと、製品が分解して、重大な事故につながる恐れがあります。

△ 警告 使う前には、必ず「ご使用前の点検」を行い、異常の無いことを確認してください。

異常のあるときは、絶対に使わないでください。重大な事故につながる恐れがあります。

△ 警告 変形した足場を使わないでください。

この製品は、アルミ製です。曲がったアルミ材は曲げ直すと強度がいじりしく低下します。したがって、変形した製品を修理して使いますと、容易に折れたり曲がったりして、重大な事故の原因になります。

3. 運ぶときは

△ 注意 持ち運ぶときは、引きずったり、投げたり、乱暴に扱わないでください。

乱暴に扱うと、変形やヘコミ・破損の原因になります。

△ 注意 トラックなどにロープで固定するときは、ロープを激しく引っ張らないでください。

製品に亀裂が入り、使用中に折れて転落する恐れがあります。

△ 警告 移動させるときはアウトリガーを上げてから移動させてください。

作業場周辺の障害物に当たり転倒の恐れがあります。

△ 警告 オプションの車輪で移動させるときは、長手方向に移動させてください。

製品が不安定になり、バランスをくずして製品が転倒する恐れがあります。

4. 設置する場所について

△ 危険 設置するときや持ち運ぶときは、配電線に注意してください。



この製品は電気を通しますので、配電線に触れると感電し、重大な事故につながる恐れがあります。

△ 警告 足場が安定しない場所には、設置しないでください。

設置場所が下記の状態では、足場が傾いて転倒や転落の恐れがあります。
● 柔らかい地面で、足場が安定しない場所。
● 段差があったり、凸凹があつて安定しない場所。
● 足場がガタツク場所。
● 傾斜している地面や床、屋根の上。
● 積雪している場所。
● その他、安定しない場所。

△ 警告 足場が滑りやすい場所には、設置しないでください。

設置場所が下記の状態では、転倒や転落の恐れがあります。
● 滑りやすいビニール製の床・タイル・鉄板の上。
● 濡れている床
● 積雪や凍結している場所
● 砂・ゴミ・ホコリ・落ち葉などで滑りやすい地面や床。
● その他、滑りやすい場所。

△ 注意 人の出入口やドアの前には、設置しないでください。

出入りする人や開けたドアで、足場が倒されて転倒や転落の恐れがあります。

△ 注意 雨の中や風の強い場所には、設置しないでください。

濡れた踏んで滑ったり、強い風を受けて身体のパランスをくずして、転倒や転落の恐れがあります。

△ 注意 足元や周囲がはっきり見えない暗がりには、設置しないでください。

足を踏み外したり、周囲の危険な物に気付かないことが原因で、転倒や転落の恐れがあります。

5. 足場を設置するとき

△ 警告 足場を高くするために、足場にパイプや木などをつないだり、台や箱の上に乘坐したりしないでください。

つなぎ目が折れたり、台や箱が移動などして、転倒や転落の恐れがあります。

△ 警告 作業床や踏ざんが水平になるように、伸縮脚の長さを調整してください。

傾いたままで使用すると、バランスをくずして転倒や転落の恐れがあります。

△ 警告 伸縮脚の調整は、2段目を組み立てる前に行ってください。

2段目以上が組まれていると、製品が不安定になり、バランスをくずして製品が転倒する恐れがあります。

△ 警告 4本の伸縮脚を確実に接地させてください。

不安定になり、バランスをくずして転倒や転落の恐れがあります。

△ 警告 必ずアウトリガーを取り付けて使用してください。

アウトリガーが取り付けられていないと、不安定な状態のため転倒や転落の恐れがあります。

△ 警告 フックやクランプは、確実に固定してください。

確実に固定されていないと、分解され転倒や転落の恐れがあります。

△ 警告 可動部や回転部で、手をはさまないように注意してください。



けがをする恐れがあります。

△ 注意 伸縮脚を無理な力で操作しないでください。

変形や破損の原因になります。

△ 警告 開閉式作業床は、端に寄らないよう中央に設置してください。

足を踏み外したり、バランスをくずして、転倒や転落の恐れがあります。

6. 足場の昇り降りや作業するとき

△ 危険 作業床の上で作業するときは、作業床の端に立ったり、爪先立ちや片足で立たないでください。

バランスをくずして、転倒や転落の恐れがあります。

△ 警告 足場から身体を乗り出して、作業しないでください。

身体を乗り出すとバランスをくずして、転倒や転落の恐れがあります。

△ 警告 手すりわくに寄りかかったり、足を乗せたりしないでください。

足場が不安定になったり、バランスをくずして転倒や転落の恐れがあります。

△ 警告 作業中、壁や物を無理に押したり、引いたりしないでください。

無理に押したり、引いたりすると、反動で足場が不安定になり、転倒や転落の恐れがあります。

△ 警告 同時に2人以上乗らないでください。

足場が不安定になり、転倒や転落の恐れがあります。

△ 警告 足場に昇り降りするときは、内側から昇り降りしてください。

外側から昇り降りすると、足場が不安定になり、転倒や転落の恐れがあります。

△ 警告 身体の安定が得られないような荷物を持って、昇り降りしないでください。

バランスをくずして、転倒や転落の恐れがあります。そのような荷物があるときは、背中に背負うなどして、両手両足が使えるようにしてください。

△ 警告 二台の足場の間に板をかけて、足場などに使わないでください。

踏ざんなどが破損したり、足場が不安定になって転倒や転落の恐れがあります。

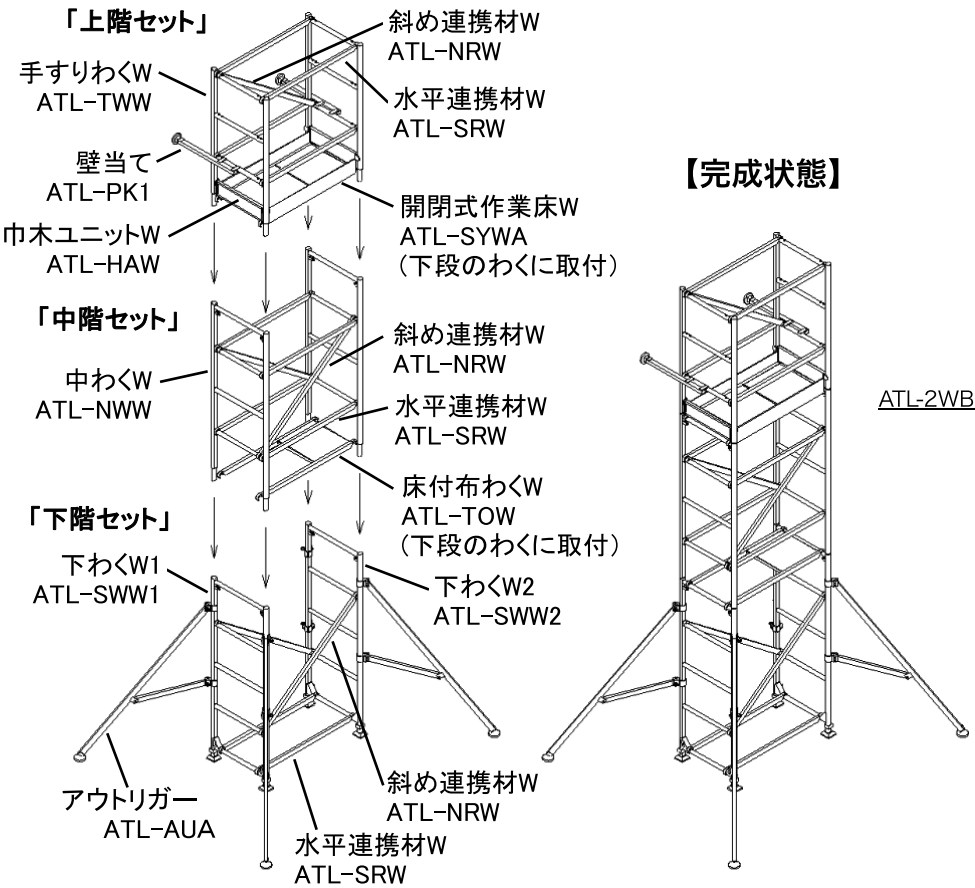
△ 注意 足場には静かに昇り降りし、足場の途中から、飛び降りたりしないでください。

傷害事故の恐れがあります。降りるときは、最下段の踏ざんまで使って静かに降りてください。

△ 注意 アウトリガーや壁当てに足を乗せたり、体重を掛けしないでください。

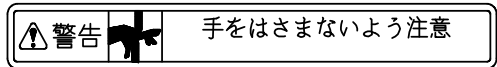
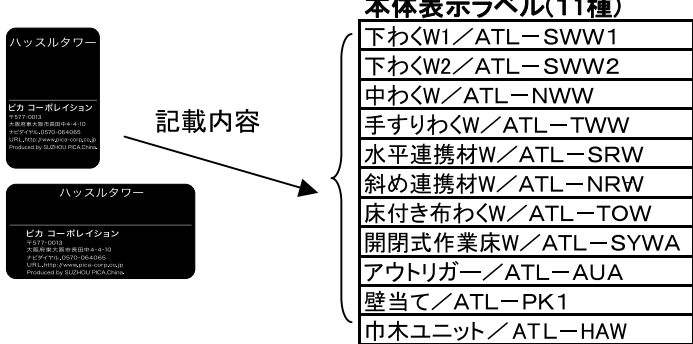
変形や破損の恐れがあります。

各部の名前



セット名	ユニット名	記号	数量
下階セット ATL-WS1A	下わくW1	ATL-SWW1	1
	下わくW2	ATL-SWW2	1
	水平連携材W	ATL-SRW	2
	斜め連携材W	ATL-NRW	2
	アウトリガー	ATL-AUA	4
中階セット ATL-WS2A	中わくW	ATL-NWW	2
	水平連携材W	ATL-SRW	4
	斜め連携材W	ATL-NRW	2
	床付き布わくW	ATL-TOW	1
上階セット ATL-WS3A	手すりわくW	ATL-TWW	2
	水平連携材W	ATL-SRW	4
	斜め連携材W	ATL-NRW	1
	開閉式作業床W	ATL-SYWA	1
	壁当て	ATL-PK1	2
	巾木ユニットW	ATL-HAW	2

ラベルの名前



作業用注意ラベル(開閉式作業床)

警告ラベル
(下わく)

使用上の
注意ラベル

ロック操作
方法ラベル

(下わく)

アウトリガー設置指示ラベル
(アウトリガー)

足場の使いかた

1. 設置場所について

- 平坦で安定した場所、滑りにくい地面や床、また足場が埋もれない場所を選んで設置してください。
- 雨や水のかからない場所、強い風を受けない場所に設置してください。
- 足場の周囲に危険なものがなく、バランスの良い作業姿勢で使える位置に設置してください。

設置後は、足場にガタツキがないか確認し、ある場合は足場の位置を移動してガタツキを取り除いてください。

2. 足場の昇りかた・降りかた・作業のしかた

- 運動靴など滑りにくいはき物をはいてください。
- 足場の内側から昇り降りしてください。
- 体の前面を昇降面に向け、両手・両足を使って、慎重に昇り降りしてください。
- 降りるときは、飛び降りずに1段ずつ踏さんに足を掛けて慎重に昇り降りしてください。
- 作業床の上で作業するときは、身体が足場から乗りださないようにしてください。
- 作業中に足場を移動させるときは、足場から地上に降りて移動してください。

ご使用前の点検

足場をお使いになる前には、下記の点検を行い、異常のないことを確認してください。また、異常に対して処置のできるものは、正しい処置をした後に使用してください。

1. 目で見て、下記の点検をしてください。

- ① 作業床や踏さんにグリース・油・泥・雪・水・ペンキなど、滑りやすいものが付いていないか確認し、付いている場合はきれいに拭き取ってください。
- ② 支柱や踏さんなどの各部に曲がり・ネジレ・ヘコミがありませんか。ある場合は、**絶対に使わないで**廃棄してください。必ずご購入の販売店までご相談いただき、新しい部品と交換してください。
- ③ 各部の接合部に割れやいちじるしい腐食がありませんか。また、取付け部品の破損・脱落・変形・磨耗・いちじるしい腐食がありませんか。ある場合は、**絶対に使わないで**廃棄してください。必ずご購入の販売店までご相談いただき、新しい部品と交換してください。
- ④ リベット・ボルト・ピンなどのゆるみや抜け落ちがありませんか。ある場合は、**絶対に使わないで**廃棄してください。必ずご購入の販売店までご相談いただき、新しい部品と交換してください。

2. 伸縮脚を動かして、下記の点検をしてください。

- ① 伸縮脚に泥やセメント、ごみ、ペンキなどの異物が付着していないか点検し、あれば取り除いてください。取り除けない場合は**絶対に使わないで**廃棄してください。必ずご購入の販売店までご相談いただき、新しい部品と交換してください。
- ② 伸縮脚に曲がり、ねじれ、ヘコミ、磨耗はありませんか。ある場合は**絶対に使わないで**廃棄してください。必ずご購入の販売店までご相談いただき、新しい部品と交換してください。
- ③ 伸縮脚はスムーズに動きますか。動きが悪い場合は、異物があれば取り除き、伸縮脚に潤滑油を少量注油してください。それでも動きが悪い場合は**絶対に使わないで**廃棄してください。必ずご購入の販売店までご相談いただき、新しい部品と交換してください。

3. 下記の箇所を触って点検をしてください。

- ① 各部の踏さん及び接合部をねじってみて、ガタガタしないか点検してください。ガタガタしている場合は**絶対に使わないで**廃棄してください。必ずご購入の販売店までご相談いただき、新しい部品と交換してください。

4. ボルト類は、ゆるんでいないか定期的に点検してください。

- ① 定期的にゆるんでいないか点検し、ゆるんでいる場合は、増し締めしてください。

使用後のお手入れと保管のしかた

1. お手入れのしかた

本製品にとって泥・泥水・セメント・石灰・海水は大敵です。いつもきれいにしておいてください。

〈掃除のしかた〉

- ① 汚れは、濡れぞうきんなどできれいに拭き取ってください。
- ② 汚れがいちじるしい場合は、水洗いした後、乾いた布で拭いてください。
- ③ 油系の汚れは、クリーナや洗剤で落とした後、クリーナや洗剤が残らないように、きれいに拭き取ってください。

△ 注意

クリーナや洗剤を付けたままにしていますと腐食の原因になります。

2. 保管のしかた

- ① 雨や直射日光の当たらない、風通しの良い乾燥した場所を選んで保管してください。
- ② 足場が濡れているときは、十分に乾燥させてから保管してください。

△ 注意

- 保管中は、本製品の上に物を置かないでください。変形の原因になります。

- 農業やセメント・石灰の近くに本製品を置きますと、化学反応を起こして腐食の原因になりますので、絶対に置かないでください。

故障かな？と思ったら(不調診断)

〈現象〉 ●使ったときにグラグラする。

点検する箇所	処置のしかた
溶接部に割れはありませんか。	ある場合は、使わないで廃棄してください。

〈現象〉 ●大きくガタガタする。

点検する箇所	処置のしかた
全体に大きく曲がりやねじれがありませんか。	ある場合は、使わないで廃棄してください。
支柱や踏さんに曲がりやヘコミなどの変形はありませんか。	ある場合は、使わないで廃棄してください。

〈現象〉 ●組立てができない。 ●作業床が開閉しない。

点検する箇所	処置のしかた
フックに曲がりや変形はありませんか。	ある場合は、使わないで廃棄してください。
開閉床や蝶番に曲がりや変形はありませんか。	ある場合は、使わないで廃棄してください。

〈現象〉 ●建てわくの連結ができない。

点検する箇所	処置のしかた
建てわく連結部で支柱が密着しない。(約5mmのすき間がある。)	異常ではありません。約5mmのすき間があるのが通常の状態です。
ジョイント材や支柱に曲がりや変形はありませんか。	ある場合は、使わないで廃棄してください。
ピンがサビ付いていませんか。	サビ付いている場合は、注油してください。機能が損なわれるような著しいサビがある場合は、使わないで廃棄してください。

- 製品に異常があった場合、自分の判断で、手直しや補修は絶対にしないでください。一度変形した本体や金具はいちじるしく強度が落ちており、手直しても本体や金具の破損が起こり、転倒や転落による人身事故の原因になります。

ピカ コーポレイション

〒577-0013 大阪府東大阪市長田中4-4-10

ナビダイヤル 0570-064065 (土日・祝日を除く9:00～17:00まで)

■ホームページアドレス <https://www.pica-corp.jp>

※この取扱説明書の無断転用を禁じます。